

令和3年12月10日



あきる野市



あきる野市 HP



市道 I-26 号線（市立多西小学校北側道路）に ハンプ（交通安全施設）を設置しました

- 1 日時 令和3年12月6日から供用開始
- 2 場所 あきる野市草花地内（市立多西小学校北側）
- 3 内容

市では、歩行者が安心して通行できる道路をめざして、「ハンプ」を設置しました。

市立多西小学校北側を通過する、市道 I-26 号線は、生活道路として利用されているほか、国道 411 号線（菅生地区）と都道 250 号線（草花地区）を結ぶ主要な幹線道路になっております。この道路は、朝夕の通勤時間帯に通過交通が多く発生し、歩行者の安全対策の要望が多く寄せられており、これまでもポストコーンやグリーンベルト等の安全施設の設置を行っています。さらに、昨今の全国各地で起きている痛ましい死傷事故を踏まえ、速度抑制効果のある「ハンプ」を設置しました。

ハンプとは・・・道路の路面に設けられた凸状の部分のことです。通過する車両を一時的に押し上げ、事前にこれを見たドライバーが速度を減速させて歩行者や自転車の安全な通行を確保することを目的としています。

